

平成30年10月期（平成30年4月11日～平成30年10月10日）決算短信

平成30年11月16日

ファンド名 MAX I S 日本株高配当70マーケットニュートラル上場投 信 上場取引所 東証
 コード番号 1499
 連動対象指標 野村日本株高配当70マーケットニュートラル指数
 主要投資資産 株式
 売買単位 1口
 管理会社 三菱UFJ国際投信株式会社 URL <https://www.am.mufg.jp/>
 代表者名 取締役社長 松田 通
 問合せ先責任者 商品ディスクロージャー部 宇野 誠朗 TEL (03)6250-4910

有価証券報告書提出予定日 平成31年1月9日
 分配金支払開始予定日 平成30年11月16日

I ファンドの運用状況

1. 平成30年10月期の運用状況（平成30年4月11日～平成30年10月10日）

(1) 資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成30年10月期	5,697	(95.2)	287	(4.8)	5,985	(100.0)
平成30年4月期	3,795	(98.7)	51	(1.3)	3,847	(100.0)

(2) 設定・解約実績

	前特定期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	解約口数(③)	当特定期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
平成30年10月期	390	230	—	620
平成30年4月期	—	390	—	390

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当特定期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
平成30年10月期	7,350	1,364	5,985	9,654
平成30年4月期	4,747	899	3,847	9,865

(4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
平成30年10月期	133
平成30年4月期	130

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 【貸借対照表】

(単位：円)

	前期 [平成30年4月10日現在]	当期 [平成30年10月10日現在]
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	888,638,632	1,509,251,141
株式	3,795,990,690	5,697,956,710
プット・オプション(買)	785,000	396,000
未収配当金	48,170,015	75,840,610
前払金	13,665,000	66,815,000
流動資産合計	4,747,249,337	7,350,259,461
資産合計	4,747,249,337	7,350,259,461
負債の部		
流動負債		
コール・オプション(売)	836,025,000	1,216,710,000
派生商品評価勘定	15,831,060	71,839,820
未払収益分配金	43,680,000	69,440,000
未払受託者報酬	360,226	594,706
未払委託者報酬	3,241,968	5,352,368
未払利息	1,590	2,269
その他未払費用	637,649	956,246
流動負債合計	899,777,493	1,364,895,409
負債合計	899,777,493	1,364,895,409
純資産の部		
元本等		
元本	3,900,000,000	6,200,000,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	△52,528,156	△214,635,948
(分配準備積立金)	212,552	607,242
元本等合計	3,847,471,844	5,985,364,052
純資産合計	3,847,471,844	5,985,364,052
負債純資産合計	4,747,249,337	7,350,259,461

(2)【損益及び剰余金計算書】

(単位:円)

	前期		当期	
	自 平成29年12月11日 至 平成30年4月10日		自 平成30年4月11日 至 平成30年10月10日	
営業収益				
受取配当金		50,395,865		93,696,330
受取利息		1,631		1,676
有価証券売買等損益		△221,902,768		25,345,438
派生商品取引等損益		182,282,060		△126,717,920
その他収益		855		44,408
営業収益合計		10,777,643		△7,630,068
営業費用				
支払利息		161,702		389,904
受託者報酬		388,938		1,081,037
委託者報酬		3,500,379		9,729,315
その他費用		834,780		1,787,468
営業費用合計		4,885,799		12,987,724
営業利益又は営業損失(△)		5,891,844		△20,617,792
経常利益又は経常損失(△)		5,891,844		△20,617,792
当期純利益又は当期純損失(△)		5,891,844		△20,617,792
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は一部解約に伴う当期純損失金額の分配額(△)		-		-
期首剰余金又は期首欠損金(△)		-		△52,528,156
剰余金減少額又は欠損金増加額		13,120,000		61,130,000
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額		13,120,000		61,130,000
分配金		45,300,000		80,360,000
期末剰余金又は期末欠損金(△)		△52,528,156		△214,635,948

(3)【注記表】

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。 オプション取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。

(貸借対照表に関する注記)

	前期 [平成30年4月10日現在]	当期 [平成30年10月10日現在]
1. 期首元本額	—円	3,900,000,000円
期中追加設定元本額	3,900,000,000円	2,300,000,000円
期中一部解約元本額	—円	—円
2. 差入委託証拠金代用有価証券 先物取引およびオプション取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下の通り差入れを行っております。 株式	2,069,861,460円	2,826,332,840円
3. 元本の欠損 純資産額が元本総額を下回っており、その差額であります。	52,528,156円	214,635,948円
4. 受益権の総数	390,000口	620,000口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自平成29年12月11日 至平成30年4月10日	当期 自平成30年4月11日 至平成30年10月10日																																																																																																
1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。 2. 分配金の計算過程 第1期 平成29年12月11日 平成30年1月10日 <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>当期配当等収益額</td><td>A</td><td>2,136,448円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>B</td><td>—円</td></tr> <tr><td>配当等収益合計額</td><td>C=A+B</td><td>2,136,448円</td></tr> <tr><td>経費</td><td>D</td><td>473,198円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=C-D</td><td>1,663,250円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>F</td><td>1,620,000円</td></tr> <tr><td>次期繰越金(分配準備積立金)</td><td>G=E-F</td><td>43,250円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>H</td><td>90,000口</td></tr> <tr><td>1口当たり分配金額</td><td>I=F/H</td><td>18円</td></tr> </tbody> </table> 第2期 平成30年1月11日 平成30年4月10日 <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>当期配当等収益額</td><td>A</td><td>48,100,201円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>B</td><td>43,250円</td></tr> <tr><td>配当等収益合計額</td><td>C=A+B</td><td>48,143,451円</td></tr> <tr><td>経費</td><td>D</td><td>4,250,899円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=C-D</td><td>43,892,552円</td></tr> </tbody> </table>	項目			当期配当等収益額	A	2,136,448円	分配準備積立金額	B	—円	配当等収益合計額	C=A+B	2,136,448円	経費	D	473,198円	当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	1,663,250円	収益分配金金額	F	1,620,000円	次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	43,250円	当ファンドの期末残存口数	H	90,000口	1口当たり分配金額	I=F/H	18円	項目			当期配当等収益額	A	48,100,201円	分配準備積立金額	B	43,250円	配当等収益合計額	C=A+B	48,143,451円	経費	D	4,250,899円	当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	43,892,552円	1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。 2. 分配金の計算過程 第3期 平成30年4月11日 平成30年7月10日 <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>当期配当等収益額</td><td>A</td><td>16,477,997円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>B</td><td>212,552円</td></tr> <tr><td>配当等収益合計額</td><td>C=A+B</td><td>16,690,549円</td></tr> <tr><td>経費</td><td>D</td><td>5,679,950円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=C-D</td><td>11,010,599円</td></tr> <tr><td>収益分配金金額</td><td>F</td><td>10,920,000円</td></tr> <tr><td>次期繰越金(分配準備積立金)</td><td>G=E-F</td><td>90,599円</td></tr> <tr><td>当ファンドの期末残存口数</td><td>H</td><td>520,000口</td></tr> <tr><td>1口当たり分配金額</td><td>I=F/H</td><td>21円</td></tr> </tbody> </table> 第4期 平成30年7月11日 平成30年10月10日 <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th></th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>当期配当等収益額</td><td>A</td><td>76,874,513円</td></tr> <tr><td>分配準備積立金額</td><td>B</td><td>90,599円</td></tr> <tr><td>配当等収益合計額</td><td>C=A+B</td><td>76,965,112円</td></tr> <tr><td>経費</td><td>D</td><td>6,917,870円</td></tr> <tr><td>当ファンドの分配対象収益額</td><td>E=C-D</td><td>70,047,242円</td></tr> </tbody> </table>	項目			当期配当等収益額	A	16,477,997円	分配準備積立金額	B	212,552円	配当等収益合計額	C=A+B	16,690,549円	経費	D	5,679,950円	当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	11,010,599円	収益分配金金額	F	10,920,000円	次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	90,599円	当ファンドの期末残存口数	H	520,000口	1口当たり分配金額	I=F/H	21円	項目			当期配当等収益額	A	76,874,513円	分配準備積立金額	B	90,599円	配当等収益合計額	C=A+B	76,965,112円	経費	D	6,917,870円	当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	70,047,242円
項目																																																																																																	
当期配当等収益額	A	2,136,448円																																																																																															
分配準備積立金額	B	—円																																																																																															
配当等収益合計額	C=A+B	2,136,448円																																																																																															
経費	D	473,198円																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	1,663,250円																																																																																															
収益分配金金額	F	1,620,000円																																																																																															
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	43,250円																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	H	90,000口																																																																																															
1口当たり分配金額	I=F/H	18円																																																																																															
項目																																																																																																	
当期配当等収益額	A	48,100,201円																																																																																															
分配準備積立金額	B	43,250円																																																																																															
配当等収益合計額	C=A+B	48,143,451円																																																																																															
経費	D	4,250,899円																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	43,892,552円																																																																																															
項目																																																																																																	
当期配当等収益額	A	16,477,997円																																																																																															
分配準備積立金額	B	212,552円																																																																																															
配当等収益合計額	C=A+B	16,690,549円																																																																																															
経費	D	5,679,950円																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	11,010,599円																																																																																															
収益分配金金額	F	10,920,000円																																																																																															
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	90,599円																																																																																															
当ファンドの期末残存口数	H	520,000口																																																																																															
1口当たり分配金額	I=F/H	21円																																																																																															
項目																																																																																																	
当期配当等収益額	A	76,874,513円																																																																																															
分配準備積立金額	B	90,599円																																																																																															
配当等収益合計額	C=A+B	76,965,112円																																																																																															
経費	D	6,917,870円																																																																																															
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	70,047,242円																																																																																															

収益分配金金額	F	43,680,000円
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	212,552円
当ファンドの期末残存口数	H	390,000口
1口当たり分配金額	I=F/H	112円

収益分配金金額	F	69,440,000円
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	607,242円
当ファンドの期末残存口数	H	620,000口
1口当たり分配金額	I=F/H	112円

(金融商品に関する注記)

1 金融商品の状況に関する事項

区分	前期 自平成29年12月11日 至平成30年4月10日	当期 自平成30年4月11日 至平成30年10月10日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、株式に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流動性リスクに晒されております。 当ファンドは、運用の効率化を図るために、株価指数先物取引を利用しております。当該デリバティブ取引は、価格変動リスク等の市場リスクおよび信用リスク等を有しております。 当ファンドは、運用の効率化を図るために、株価指数オプション取引を利用しております。当該デリバティブ取引は、価格変動リスク等の市場リスクおよび信用リスク等を有しております。 また、デリバティブ取引の時価等に関する事項についての契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。 また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。	同左

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	前期 [平成30年4月10日現在]	当期 [平成30年10月10日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2. 時価の算定方法	(1) 有価証券 売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載してお	(1) 有価証券 同左

3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	ります。	
	(2) デリバティブ取引 デリバティブ取引は、(デリバティブ取引に関する注記)に記載しております。	(2) デリバティブ取引 同左
	(3) 上記以外の金融商品 上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	(3) 上記以外の金融商品 同左
	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	前期 [平成30年4月10日現在]	当期 [平成30年10月10日現在]
	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
株式	△200,328,215	111,984,310
合計	△200,328,215	111,984,310

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

株式関連

前期 [平成30年4月10日現在]

区分	種類	契約額等 (円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引				
	売建	661,035,000	—	676,845,000	△15,810,000
	株価指数オプション取引				
	買建	1,884,000,000	—		
	プット	(157,000)	—	785,000	628,000
	売建	1,884,000,000	—		
	コール	(782,802,000)	—	836,025,000	△53,223,000
	合計	4,429,035,000 (782,959,000)	—	1,513,655,000	△68,405,000

当期 [平成30年10月10日現在]

区分	種類	契約額等 (円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引	株価指数先物取引				
	売建	1,395,230,000	—	1,467,025,000	△71,795,000

株価指数オプション取引				
買建	2,277,000,000			
プット	(966,000)		396,000	△570,000
売建	2,277,000,000			
コール	(1,060,026,000)		1,216,710,000	△156,684,000
合計	5,949,230,000		2,684,131,000	△229,049,000

(注) 時価の算定方法

株価指数先物取引

- 1 先物取引の時価については、以下のように評価しております。
原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
- 2 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 3 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

株価指数オプション取引

- 1 取引所の発表する清算値段により評価しております。
- 2 オプション取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 3 () 内は、オプション料です。
- 4 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

※上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものはありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	前期 [平成30年4月10日現在]	当期 [平成30年10月10日現在]
1口当たり純資産額	9,865円	9,654円